

東京江東ロータリークラブ

2020～2021年度 テーマ

Vol. **59**

No. **7**

第2801例会
2020年8月25日号

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
RI会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 野生司義光

この街を愛することからはじめよう
～ One Step Ahead ～
クラブ会長 平手 克治

今日の卓話

次回例会案内

第1回ガバナー補佐訪問

シニアイニシエーションスピーチ

卓話 鯉淵 信行会員

大澤 秀利会員

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例
会
報
告

7/21 訂正出席率 100%
8/18 会員数 19名中 14名
出席率 100% (77.78%)
ゲスト(2名)
富岡八幡宮 宮司 丸山 聡一 様
参議院議員 秘書 木下 俊治 様



会長・幹事報告

- ・8/18(火)地区RLI委員会に鈴木会員が出席します。
- ・8/24(月)第2回ガバナー補佐選考委員会に鈴木会員が出席します。
- ・来週8/25(火)の例会は第2回クラブ協議会で金谷ガバナー補佐訪問となっております。
- ・配布物:ロータリーの友8月号

<委員会報告>

- ・鈴木地区委員より:地区状況報告
- ・板倉ゴルフ幹事より:10月14日開催予定の東分区ゴルフコンペについて、来年は我々東京江東RCが分区ゴルフの幹事クラブとなることから、なるべく多くの方に今回からご参加いただきたくエントリーをお願い申し上げます。

ニコニコボックス



- ・平手会長:丸山宮司、
本日は卓話楽しみにしております。
- ・大島幹事:本日もよろしくお願ひします。
- ・伊藤君:暑さ、コロナに負けず頑張りましょう。
- ・犬塚君:本日は丁度私の誕生日。喜寿になります。
これまで皆様にはいろいろとお世話になりました。
- ・鈴木君:丸山宮司様、お話を楽しみにしています。
- ・大澤秀利君:丸山宮司、本日よりよろしくお願いいたします。
- ・小嶋君:丸山宮司、
当クラブ全員でお待ちしておりました。
- ・小野君:丸山宮司、本日宜しくお願ひいたします。
- ・大澤栄一君:丸山宮司、よろしくお願ひします。
今月より9年目突入です。
- ・河西君:本日もよろしくお願ひします。
- ・板倉君:盆明け、皆さんお変わりありませんか?
本日もよろしくお願ひいたします。
- ・末次君:ご無沙汰してすみません。
- ・堀君:本日もよろしくお願ひします。

合計 43,000円
累計 300,000円



堀会員と末次会員



木下衆議院議員秘書



事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分～1時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



富岡八幡宮とお祭り



富岡八幡宮宮司 丸山 聡一氏

今年は富岡八幡宮の本祭り。令和最初のお祭であり、東京2020オリンピック・パラリンピック

とともに行われるお祭と期待が高まっていたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響で来年に延期となってしまいました。この災禍が一日も早くおさまって来年無事に行われるよう祈りたいと思います。

富岡八幡宮は寛永4年(1627)に創建された神社で、永代島に建てられたので永代島八幡宮と呼ばれていましたが、のちに富岡(とみがおか)八幡宮と呼ばれるようになりました。この名のおこりは諸説あり、鎌倉の鶴岡(つるがおか)八幡宮になぞらえて目出度い富の文字を用いて富ヶ岡としたというものや、深川の深を富加・富可等の文字であらわしたところから深川の岡→富加(可)川岡→富加(可)岡→富ヶ岡と転じたとする説、また聖徳太子のお告げによるという説などがあります。

「富岡」「富ヶ岡」「富賀岡」等と書いていずれも「とみがおか」と読んでいました。私たち神職は今でも祝詞の中では「とみがおか」と読んでいますし、正面の大鳥居の額も「富ヶ岡」と書いてあります。現在日常では「とみおか」と読んでいます。また、深川八幡宮、深川の八幡様とも呼ばれ、時代劇などではこの名の方で通っているかもしれせん。

ところで、神社では伝統的に守護される地域が決まっており、それを氏子地域と呼び、そこに居住する人を氏子と言います。富岡八幡宮の氏子地域は、江東区の富岡地区全域、東陽木場地区(木場1・6丁目をのぞく)、白河地区の清澄・白河・三好・平野各町、小松橋地区の扇橋1・石島・千石1、豊洲湾岸地区(夢の島・枝川2・塩浜2をのぞく)。そして、中央区は新川地区・箱崎地区。港区台場地区。品川区東八潮地区とたいへん広大な地域となり、町の数で70を越えます。そして氏子各町の神輿は現在53基を数えます。

富岡八幡宮の例祭は毎年8月15日に行われ、例年11時から御神前で祭典が行われ、正装に身を正した神職が奉仕し、巫女により富岡の舞が奉納される例となっています。

また、3年に一度は本祭りとして特に盛大に行なわれます。本祭りの年には15日の例祭日の直近の土曜日に、神社から神様の乗った鳳輦の行列(現在は装飾自動車による行列)が出され氏子各町をめぐる神(しん)幸(こう)祭(さい)が行われ、翌日の日曜日には神幸祭に答える意味で氏子の各町神輿連合渡御が行われます。これこそ江戸三大祭の華とたたえられる深川八幡祭り最大の行事です。

八幡祭りの神輿渡御は、延々8kmの道のりを53基の神輿が連なって渡御し、沿道から神輿や担ぎ手に向けて水を浴びせかけること・舁ぎ手は各町揃いの神纏に白の半だこ姿が守られていること、「ワッショイ」の掛け声が守られていること・神輿の上に人が載らないこと・酒を飲んで神輿をかつがないことなどが特徴であり、厳重に守られている事柄で、こうしたことが相まって事故やトラブルがないことが自慢のひとつでもあります。このことは氏子の先人たちが積み重ねてきた偉業であって、町会役員の皆様、神輿総代の皆様のご尽力のたまものといえます。

そして、本祭りの翌年は御本社二の宮神輿の渡御。さらに翌年は子供神輿連合渡御が行われるのが近年の例となっており、氏子各町の皆様の力が結集して、毎年賑やかに楽しいお祭りが行なわれています。

富岡八幡宮では先年不幸な出来事が起こり、皆様に大変なご迷惑とご心配をおかけいたしました。現在役員・総代の方々のご指導の下、神社の本来あるべき姿に立ち戻るべく努力しているところでございますが、お祭りを中心にした氏子の皆様の結束が神社を支えてくださっていると実感しております。

菅澤運一様には現在神社の総代ならびに法人の責任役員をお勤めいただいておりますし、ご親交いただいている会員の方々も数多く、また、かつては横川晴様・櫻井大三様も総代をお勤めいただいております。7年後の令和9年御鎮座400年を迎える富岡八幡宮。その御神威がいよいよ高まりますよう、御縁深き東京江東ロータリークラブの皆様のご指導ご鞭撻をよろしく願い申し上げます。

本日は皆様にお話させていただく機会を頂戴し誠にありがとうございました。